

第48回 札幌支部高等学校テニス選手権大会



男子団体

1 試合目 × 札幌清田 1 - 2 札幌手稲

ダブルス	金井・高谷	○	6-0
シングルス1	砂田	×	1-6
シングルス2	窪田	×	2-6

男子ダブルス

窪田・三浦

1R × 5 - 7 札幌手稲

金井・高谷

1R シード

2R ○ 6 - 0 札幌東

3R × 2 - 6 札幌光星

代表決定戦 ○ 7 - 6 札幌北

代表決定戦 × 4 - 6 札幌手稲



男子シングルス

砂田

2R ○ 6 - 3 札幌平岸

3R × 1 - 6 札幌藻岩

金井

2R ○ 6 - 2 札幌東稜

3R ○ 6 - 2 札幌厚別

4R × 3 - 6 北海

代表決定戦 × 2 - 6 札幌日大

窪田

2R × 2 - 6 札幌北

女子シングルス

野開

2R × 1 - 6 札幌白石



今大会の結果は上記の通りです。残念ながら全道大会の出場を果たすことはできませんでした。金井・高谷のダブルスは第18シードで出場（全道大会の枠は20本）。ベスト16決めに敗北し、代表決定戦1回戦目で札幌北高校と対戦し、途中3-5とリードされマッチポイントをとられるも回避。その後4,5,6ゲームをとり6-6のタイブレークにもつれ込みました。タイブレークでは7-2と落ち着いた試合展開で勝利。とても集中力のある試合を見せてくれました。しかし、その後、勝てば全道大会出場という代表決定戦2回戦目で、序盤からなかなか自分たちのペースをつかむことができず4-6で敗北。あと1歩で勝ち切ることができませんでした。続いてシングルスでは、主将窪田の初戦、金井の代表決定戦にて、残念ながら勝利することはできなかったものの、落ち着いてコースを見極め、粘り強いラリーをすることができ3年間の集大成となる試合を行うことが出来たと思います。

女子は1年野開が個人戦シングルスのみでの出場。初戦敗退という結果でしたが、秋の大会に向け課題と目標が見つかった試合になったと思います。

新チームは、男子2年生6名・1年生2名・マネージャー2名、女子1年生3名の13名体制で活動をしていきます。これまで同様、今後も教職員の皆様にはたくさんお世話になりますが、よろしくお願いいたします。